

SKY NEWS

2021

Special Issue

SKY NEWS

新年恒例の「スカイニュース」をお届けします。
スカイコートは、本年も皆様とともに歩んで参ります。
2021年も、どうぞよろしくお願いいたします。

MIWA NISHIDA
×
TADAHIRO NOMURA

Special Talk

特別対談

Special Talk

01

——おふたりはほぼ初対面ですが、今回の対談の前に、偶然の出会いがあったと伺いました。

西田 そうなんです。この対談の前に偶然、都内のお店でお会いしまして。驚きました！

野村さん あの時はびっくりしましたね。すごい縁です。

——そんなおふたりに共通するものが、人生の中心にスポーツがあることです。

西田 野村さんはアトランタ、シドニー、アテネと3大会連続でオリンピック金メダルに輝き、その後も40歳まで現役を続けられた素晴らしいご経歴です。柔道は何歳から始めたのですか？

野村さん 祖父の柔道場で3歳から始めました。父が柔道の指導者で、叔父や兄も柔道をやっている、いわゆる柔道一家でした。僕自身は幼い頃から水泳、野球、サッカーなどいろいろなスポーツをやってきました。中学になりひとつに絞

毎回トップアスリートをお迎えし、スカイコート社長・西田美和とのインタビューをお届けする「スカイニュース特別対談」。今年のゲストは野村忠宏さん。挑戦し続ける熱い想いを伺いました。

Photo by Takeshi Kimura

野村 忠宏 Tadahiro Nomura

柔道家／東京2020聖火リレー公式アンバサダー。柔道男子60kg級でアトランタオリンピック、シドニーオリンピック、アテネオリンピックで柔道史上初、また全競技を通じてアジア人初となるオリンピック3連覇を達成。2013年に弘前大学大学院で医学博士号を取得。2015年に40歳で現役引退後は国内外で柔道の普及活動を行い、スポーツキャスターやコメンテーターとしても活動する。

西田 美和 Miwa Nishida

8歳よりフィギュアスケートを始め、アマチュア引退後、プロフィギュアスケーターとしてアイスショーなどで活躍。振付、コーチとして後進を育成するほか、2010年全国公開映画『COACH』で主演を務める。2013年より、父が興したスカイコートの経営に参加。2019年10月、社長に就任。

るときに、自分で柔道を選びました。一番夢中になったのが柔道だったからです。西田さんは何歳からスケートを始めたんですか？

西田 私は8歳からです。はじめはバレエもやっていましたが、アイスショーを見てからスケートに夢中になりました。全日本に出たい！プロになりたい！と夢を追いつながり滑ってきました。野村さんの中高生時代はどんなでしたか？

野村さん 中学最初の試合が市民体育大会だったのですが、一回戦で女子選手と対戦し負けてしまいました。体も小さく、本当に弱かったです。

西田 信じられません！

野村さん 高校入学時、父から「無理して柔道しなくていいぞ」と言われ、それが悔しくて。兄は学生の頃から強くて期待されていた。自分ももっと応援してほしい！という思いで柔道に打ち込みました。

2020年は、新型コロナウイルス感染症対策に追われながらも、YouTubeチャンネルを開設したり、「夢のお部屋コンテスト」を開催したり、新たな挑戦を積み重ねた1年となりました。「D-color プロジェクト」第2弾のリノベーションも無事、完成を迎えることができました。

2020年の スカイコート

2020 topic

03

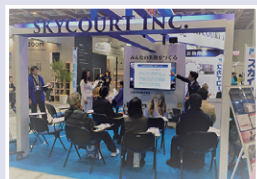
2020
SKYCOURT

1月

- ・「ICE EXPLOSION 2020」に協賛、企業ブース出展
- ・「D-color プロジェクト」第2弾発表記者会見
- ・第6回「スケート教室」開催
- ・第3回「資産運用EXPO」出展



約100名の皆様と楽しんだ恒例のお教室。
講師に高橋大輔選手をお招きしました！



5月

- ・第1回「スカイコート学生プランニングコンペ」開催
- ・「マネー活用アドバイスセミナー」第3回開催



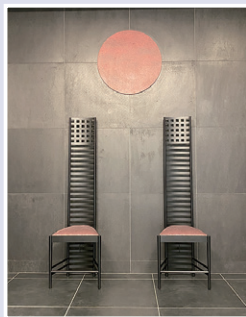
アイスダンス 高橋大輔選手、村元哉中選手
オフィシャルスポンサー

7月

アイスダンス 高橋大輔選手、村元哉中選手
オフィシャルスポンサー

9月

- ・「スカイコートディベルテ浅草」
エントランスオブジェ設置
- ・「1dayインターンシップ2020」実施



11月

- ・「スカイコートグレース調布」
関東バス、小田急バス、京王バス車体広告
- ・アイスダンス高橋大輔選手、村元哉中選手
ISUグランプリシリーズNHK杯3位



2月

- ・「税務セミナー」開催
- ・「グレース新宿中落合」完成
- ・東京宝塚劇場広告差し替え



4月

スカイコート みんなの笑顔企画
「夢のお部屋コンテスト」開催



6月

- ・スカイコート公式YouTube
「スカイコートチャンネル」スタート
- ・オーナー様専用サイトリニューアル



新規物件のご紹介、不
動産投資の基礎知識な
ど盛りだくさんです！

8月

- ・「スカイコートグランデ木場」完成
- ・「夢のお部屋作品展」開催



10月

- ・「スカイコートグレース調布」完成
- ・「スカイコートグランデ木場」
東京メトロ東西線車内広告



12月

スカイコート
賃貸センター移転



都営新宿線「曙橋」駅より徒歩20秒

2021

ご存じですか？

2

物件の買取り・売買取介など なんでもご相談ください

スカイコート資産コンサルティング部

2020年11月より、下記の3つのサービスを一括して承る「資産コンサルティング部」を新設しました。物件の売却・買替え・買増し、物件管理のご相談など、オーナー様のさまざまな疑問やお悩みに対し、最善策をご提案して参ります。

■ご所有物件の買取り相談

■売買取介の受託業務

■ご所有物件の賃貸管理のご相談・管理受託業務

お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先：03-5269-3759

1

老後や相続の不安を 「家族信託」で解消できます

家族信託セミナー

「家族信託」とは老後や相続にそなえて、信頼できる家族に財産管理を託すことです。高齢化社会が進んだ今、認知症などで判断能力が低下し、財産の管理や処分をできなくなるケースが増えています。「家族信託」をしておくことで、生前の財産管理や相続後の資産継承・財産管理までをスムーズに行うことができ、安心です。スカイコートでは定期的に「家族信託セミナー」を開催しています。ぜひ一度お越しください。

●セミナー開催情報は「スカイコート公式サイト」などでご案内しております。

高橋選手・村元選手オフィシャルスポンサー

アイスダンスへの挑戦を応援しています！

スカイコートは、高橋選手が現役復帰し新たな挑戦を始めた2018年より活動を応援しています。2020年からはアイスダンスでペアを組む村元哉中選手もサポートし、ふたりの選手サポートスポンサーとして応援を続けています。



スカイコートグループは
高橋大輔選手、村元哉中選手の
挑戦を応援しています

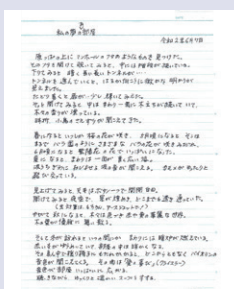
とってもステキな 夢の部屋が集まりました！ みんなの笑顔企画「夢のお部屋コンテスト」

昨年春、ステイホームを楽しく過ごす企画として「夢のお部屋コンテスト」を実施しました。小学1年生から70代まで、全国からたくさんの作品をお寄せいただきました。コロナ対策をしながら作品展も開催。審査の舞台裏などをYouTubeで公開中です。ぜひご覧ください。

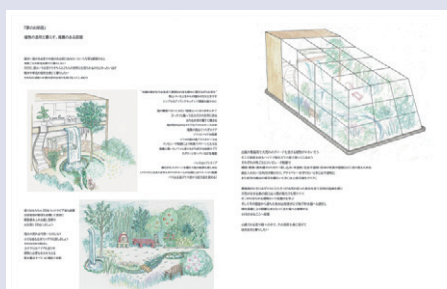


審査員は
このおふたり！
高橋選手・村元選手

入賞作品



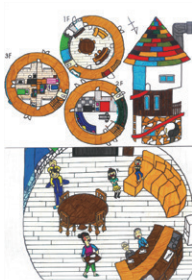
文章部門入賞
北村知子様（石川県）



絵画部門入賞
齋藤とし子様（埼玉県）



絵画部門入賞
足立鈴華様（兵庫県）



社長賞入賞
立花理彩様（宮城県）

みんなの笑顔企画は引き続き開催していきます。ご参加ください！

学生向けのコンペティション& インターンシップを始めました スカイコート学生プランニングコンペ

「建築士やインテリアデザイナーを目指す、若き才能の育成と活躍の場を」という想いから、昨年、第1回「スカイコート学生プランニングコンペ」を開催。学生を対象にスカイコートの仕事を体験する「1dayインターンシップ」も実施しました。これからも若い力を応援していきます。

SKYCOURT
Planning
Competition
2020

おすすめ



YouTube
(ユーチューブ)
スカイコートチャンネル



Instagram
(インスタグラム)
@skycourt50



Twitter
(ツイッター)
@skycourt50



Facebook
(フェイスブック)
@sky0405

公式YouTubeやSNSもご覧ください！

メッセージ

Message

04

オーナー様と社会のために
さまざまな取り組みを
広げています



取締役社長
西田 美和

物件価値を高める 「リノベーション」おまかせください

スカイクラフトラボ

創業から50年以上を迎えるスカイコート。保有物件のなかには、経年劣化したものや時代とのミスマッチを感じるものもございます。そこで、長年培ってきた建築デザインのノウハウで魅力的に「リノベーション」し、物件に新しい付加価値をつけるのが「スカイクラフトラボ」です。多彩なリノベーションプランで、物件をよみがえらせます。

SKYCOURT RENOVATION
SKY**CRAFT**Lab.



詳細は
コチラ！



得意なこと、できることから コツコツと社会貢献を広げています

スペシャルオリンピックス日本
Fun to Share / 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

スポーツを通じて知的障害のある人を応援する「スペシャルオリンピックス日本」のサポーターとして活動するほか、地球温暖化対策として低炭素社会を目指す「Fun to Share」、子ども達にワクチンを届ける「世界の子どもにワクチンを」の活動にも参加・協力しています。



SKY NEWS

特別号

編集・発行／スカイコート株式会社 ブランディング推進部
〒162-0067 東京都新宿区富久町8-22 スカイビル
電話／03-5269-3773
ホームページ／<https://www.skyc.jp>
発行日／令和3年1月1日 © Sky Court Co., Ltd. All rights reserved

Special Talk

MIWA NISHIDA × TADAHIRO NOMURA

皆さまの夢や目標を支えながら
私たちも挑戦を続けます。

一度しかない人生、熱い想いで
輝く自分を目指しましょう。



——その努力と情熱が結実し、大学時代にはオリンピック日本代表に。そしてその後、3大会を通じて私たちが熱狂させてくれました。

野村さん 96年のアトランタは、ほとんど注目されていなくて。00年のシドニーでは、同じ日に田村亮子選手（当時）が金メダルを取り、ニュースは「柔ちゃん金メダル」一色で。1日にヒーローはふたりいないんだな、と（笑）。

次の04年アテネ大会では、代表になるまでに多くの葛藤や挫折もありましたが3連覇を達成することができました。20代は本当にオリンピックがすべてでしたね。その後、まさか40歳まで現役を続けるとは思っていませんでした。

——野村さんは現役中にもスポーツキャスターをされたり、大学院に通われて医学博士号を取ったり、多彩な活動をされていました。

西田 引退後の道は、どのように決められたのですか？

野村さん 指導者としての道も考えたのですが、それ以上に自由にさまざまなことにチャレンジしてみたいという思いが強くて。スポーツキャスターや講演活動のほか、現在はアスリートのマネジメントや後進の育成にも力を入れています。子ども達に向けた『野村道場』プロジェクトでは、柔道を通じて礼儀作法を身につけ、感謝や敬意といった礼節を学んでほしい、そして、なんといっても、純粹に柔道を楽しんでもらいたいと思っています。



思っています。

西田 素敵ですね。

野村さん 目標は、過ぎればゴールではなくあります。夢もどんどん変わります。それでも常に熱い想いがある、チャレンジできることがあるって幸せだなと思います。西田さんも今は会社経営に挑んでいらっしゃいますものね。

西田 そうですね。お客様の会社、会社のことに力を注ぐ日々です。情熱を傾けて挑戦すべきものがあることは幸せです。

——ところで、野村さんの周りにはマニション経営などされている方はいらっしゃいますか？



子ども達に柔道の礼節と楽しさを伝える『野村道場』。2019年は約200人の小学生に直接指導。2020年はオンラインで開催しました。

野村さん はい。アスリートの友人にもいます。マニション経営が人生の安心感につながることで、自分のやりたいことに専念できる。それもひとつの人生の作り方ですね。目指すものがあるからこそ、そこに向けたプロセスが見えてくる。輝く自分を目指すことが大事なのだと思います。僕自身の未来はというと、酷使してきた膝や体でどう生きるかもテーマです。医療分野の人との接点も増えています。新しい世界にもつながりながら、さらにチャレンジを続けていきたいと思っています。



ご報告

Report

02

Before



After



※イメージパース



三角スケール片手に、図面を描きながら、リノベーションのイメージを練る高橋選手。まるで建築家のように！



「D-color」
ブログ
www.d-color.tokyo/

高橋大輔選手コーディネート
「D-colorプロジェクト」第2弾

リノベーションが完成しました！

2020年にアイスダンスに転向した高橋大輔選手がトータルコーディネーターを務める「D-colorプロジェクト」。第2弾となる、1Kマンションのリノベーションプロジェクトが昨年末、完成しました。高橋選手自ら物件に足を運び調査し、部屋をD-colorに染めて生まれ変わらせるべく奮闘。練習拠点であるフロリダにカラーサンプルを取り寄せチェックしたり、リモートで現場と何度も打ち合わせをしたり。丸1年かけて練り上げたリノベーション物件は、専門家をもうならせるデザインや色使いで、高橋選手の斬新なセンス溢れる唯一無二の空間になりました。